

# 南相馬市青少年育成市民会議 小高地区推進協議会だより

令和5年4月15日発行  
南相馬市青少年育成市民会議  
小高地区推進協議会  
(小高区市民総合サービス課内)  
TEL 0244-44-6713

南相馬市青少年育成市民会議は、未来を担う青少年を地域で守り育てることを目的に組織されています。小高地区推進協議会は、次代の郷土を担う青少年の健全な育成を図るため、関係団体と連携を図りながら様々な活動を展開しています。

## ☆少年指導員活動

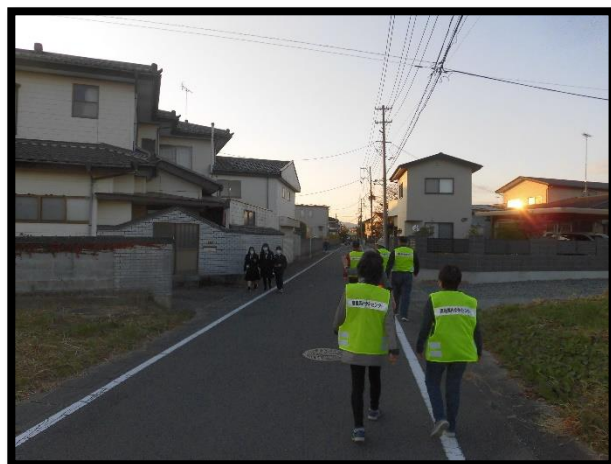
令和4年度は街頭指導を7回実施し、青少年への声掛けや見守り、通学路における危険箇所の点検等を行いました。

11月9日(水)には、原町区と鹿島区から指導員が2人ずつ参加し、三区合同の街頭指導を行いました。

参加した指導員からは、「声をかけるたびに子どもたちから元気な挨拶をもらった。」との意見がありました。



【街頭指導の様子】



【合同街頭指導にて】

## ☆人権擁護活動

令和4年6月と12月に浮舟文化会館で特設人権相談会を実施しました。

令和4年度の啓発用品の配布は、以下のイベントで配布しました。

- ・ビブリオバトル浜通り地区予選会
- ・おだか秋まつり2022



## ☆環境美化活動（花の植栽活動）

令和4年7月2日、11月5日に小高老人福祉センターにおいて「花の植栽活動」を実施しました。

7月には夏の花100本、11月には冬の花120本をプランターに植栽し、小高老人福祉センターと社協会館、小高中学校に設置しました。



【夏の植栽活動】



【冬の植栽活動】

## ☆第72回「社会を明るくする運動」

令和4年7月13日と14日の2日間で小高区内の小中学校、高等学校等を訪問し、「社会を明るくする運動」の趣旨を説明するとともに、啓発用品を配布しました。



【小高中学校での啓発活動】

## ☆少年の主張 南相馬市大会

令和4年度の少年の主張南相馬市大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、無観客で実施されました。市内6つの中学校の代表12人が参加し、中学生が今伝えたい等身大の「思い」を発表しました。

小高中学校では、高橋阿弥さん（3年）、片岡紗徠さん（3年）が優秀賞を受賞しました。

高橋さんは「自然を守ること」、片岡さんは「自分を見つめなおすこと」について、自分たちに何ができるのか・どう考えられるのかを問題提起しました。



### 【編集後記】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和4年度も例年通りの活動は出来ましたが、小高区の青少年育成のために、引き続き市民の皆さまのご協力をお願いします。

